

2 観光客の属性

性別

- 男性比率は石巻54%、東松島63%、女川46%であった。石巻・東松島は男性の方が多く、女川は女性の方が多い。
- 比較対象であるAは48%、Bは43%であった。
- 性別については、東松島が男性が多めであるものの、全体に顕著な傾向は見られない。

(単位：%)	石巻	東松島	女川	A	B
男性	54	63	46	48	43
女性	46	37	54	52	57
計	100	100	100	100	100

年代

- 50代が最も多い傾向があり、石巻26%、東松島28%、女川29%であった。
- Aも50代が最も多かったが(22%)、Bは20代が最も多い(23%)。
- 石巻・東松島・女川の現在の主要観光客は50代前後であり、20代および30代の開拓余地が大きい。

(単位:%)	石巻	東松島	女川	A	B
10代	5	1		2	2
20代	11	19	19	20	23
30代	12	13	13	18	21
40代	20	21	16	16	19
50代	26	28	29	22	14
60代	20	12	14	16	13
70代以上	6	6	9	6	8
計	100	100	100	100	100

職業

- 石巻・東松島・女川のいずれでも会社員・役員が最も多い(39%、45%、42%)。これに自営業、専門職、公務員も合わせた有所得者比率は石巻58%、東松島60%、女川54%であった。
- A、Bでも、会社員・役員比率は48%、52%、有所得者比率は62%、65%であった。
- 職業については、地域ごとに顕著な違いはない。

(単位:%)

	石巻	東松島	女川	A	B
会社員・役員	39	46	42	48	52
自営業	6	6	5	5	7
専門職	3	4	2	2	
公務員	10	6	5	7	6
学生(大学・大学院・専門学校)	8	13	5	11	7
学生(高校生以下)	1	1		1	1
専業主婦・主夫	11	6	15	11	9
パート・アルバイト・フリーター	8	10	11	8	9
無職・定年退職	11	6	14	6	7
その他	3	4	2	2	3
計	100	100	100	100	100

観光客の居住地

- 宮城居住者が最も多く(石巻42%、東松島64%、女川49%)、次に多いのは関東居住者(石巻27%、東松島25%、女川26%)であった。
- Aは宮城県63%、関東23%と同じ傾向だが、Bは宮城県29%、関東39%と関東のほうが多かった。
- 有名観光地としてブランドを確立しているBと比べると、石巻・東松島・女川は宮城以外への訴求力を強化する余地がある。

(単位:%)	石巻	東松島	女川	A	B
宮城	42	64	49	63	29
東北五県	19	12	15	8	20
関東	27	25	26	23	39
その他	13		11	6	12
計	100	100	100	100	100